

# I 令和2年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー事業報告書

令和2年4月 1日から

令和3年3月31日まで

## 1 概要

公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローは、人・物・情報が活発に交流する個性と魅力ある都市づくりのため、観光客及びコンベンションの誘致を始め、観光とコンベンションを「有機的総合的」に展開し得る事業の取組を行ってきたほか、サンポート高松のにぎわい創出についても鋭意取組を進めてきた。

コンベンション部門では、高松市を含め80の都市で推進組織を設けている中、首都圏を中心に誘致活動を展開しているが、一昨年12月以降の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、高松市で開催されるほとんどの国際会議等が中止又は延期となり、また、地方都市の5地区が連携して実施している共同誘致事業やIME（国際MICEエキスポ）初のリモートでの開催、単独で取組を行っている国際会議等の主催者に対する誘致事業等が中止、縮小となるなどの甚大な影響を受けたが、感染拡大予防ガイドライン等に基づき、リモート等を活用した誘致活動等の実施や、香川県MICE誘致推進協議会と連携して情報収集を行うなど、コロナ禍の中での新たな誘致手法を模索しながら、コンベンションを中心としたMICEの推進に取り組んだ。

観光振興部門では、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催、世界最大規模の旅行予約サイト「Booking.com（ブッキングドットコム）」が発表した2020年に訪れるべき目的地TOP10に、日本で唯一「高松」が選ばれるなど、大きな飛躍の年になると期待されていた。しかしながら、新型コロナウイルス感染症に起因する国内外の観光客の激減はもとより、誘致及び受入れなどの事業についても延期又は中止とするなど、厳しい状況下におかれた。そのような中、感染拡大予防ガイドライン等に従い、適切な感染防止対策を講じた上で各種事業を実施するとともに、オンラインによる情報発信や誘致活動を実施した。また、これまで高松を訪れていなかった修学旅行等、新たな需要に対応した取組を進めた。

サンポート高松のにぎわい創出部門では、新型コロナウイルス感染症に起因するイベントの中止が数件あったものの、イベントアイデア募集事業を始めとする民間団体・企業等のイベントの支援を行うことで、年間を通じて多彩なイベントが開催され、にぎわいの創出に寄与できた。

具体的には、コンベンション推進、観光振興、サンポート高松のにぎわい創出など、関係機関・各種団体と連携を密にし、以下の諸事業を実施した。

### (1) 国際会議等の誘致及び支援などコンベンションを推進する事業

国際会議等の誘致の促進及び開催の円滑化等による国際観光の振興に関する法律に基づき、高松市は、国際会議観光都市に認定されていることから、本法律の目的を達するための国際会議等の推進を始め、全国大会等の誘致及び支援等を通じ、地域経済の活性化及び文化の向上に寄与するコンベンションを推進する事業を実施した。

(2) コンベンション開催支援補助金交付事業

国際会議や全国大会等の誘致及び誘致支援を促進するため、開催支援補助金を交付する事業を実施した。

(3) 観光客等の誘致及び受入れなど観光を振興する事業

観光は、地域経済の活性化、雇用の機会の増大等地域経済のあらゆる領域にわたりその発展に寄与するとともに、健康の増進、潤いのある豊かな生活環境の創造等を通じて市民生活の安定向上に貢献するものであることに加え、国内外の相互理解を増進することから、高松市及び香川県の有する文化的、社会的、経済的特性を生かし、観光客の誘致や受入れを通じ、地域経済の活性化や国際相互理解の増進など、観光の振興に寄与する事業を実施した。

(4) 新たな観光資源開発のための旅行業法に基づく旅行業

高松市及び隣接自治体（岡山県玉野市を除く）（以下「高松市等」と言う。）の新たな観光資源を掘り起こし、高松市等の新たな魅力の創造を図るため、これらを活用した企画開発並びに利用者による情報発信を実施した。

(5) サンポート高松のにぎわいを創出する事業

サンポート高松に人・物・情報を集めることによりにぎわいを創出し、国際交流及び情報化の推進、産業の振興並びに都市機能の活性化を図る事業を実施した。

(6) 高松市及び香川県への旅行者の利便の増進並びに観光資源開発のための観光案内所の運営・管理の受託

高松市に来訪する旅行者に対し、観光案内その他旅行に関する情報提供等を行い、旅行者の利便の増進に資することを目的として設置された同施設について、旅行者が快適に高松市及び香川県の滞在を行えるよう情報提供を行うことは、当財団の公益目的事業の一環であるとともに、これに積極的に努めることで、高松市及び香川県のイメージアップにつながることで、国籍や目的地の調査など新たな観光資源の開発に役立つことから、(公社)香川県観光協会よりこれを受託し、管理運営する事業を実施した。

(7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 2 事業の内容

(1) 国際会議等の誘致及び支援などコンベンションを推進する事業

ア コンベンション誘致事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により多くの関連事業が中止となる中、次年度以降高松市が開催候補地となっている主催者に対してはリモート等を活用した誘致活動等を展開した。

(ア) コンベンション主催団体等に対する誘致訪問

a 首都圏等主催事務局

(a) 開催情報収集及び開催支援情報発信のための訪問

コロナ禍のため開催中止となった国際会議等の主催者に対し、次回開催を誘致するためリモート等を活用したフォローセールスを実施した。 9団体

(b) 誘致等資料の送付及び開催意向調査

コロナ禍のため直接誘致訪問はせず、訪問予定先に対し誘致資料を送付するとともに、収束後の開催意向などの調査を実施した。 85団体

b 四国及び岡山県内の大学

(a) 開催情報収集及び開催支援情報発信のための訪問

感染拡大予防ガイドライン等に基づき、四国や近隣の岡山県内の大学の主催者を訪問し、高松市で開催を検討いただけるよう開催支援情報の発信等、誘致活動を実施した。 4回 11大学

(イ) 地元主催者等に対する誘致訪問

感染拡大予防ガイドライン等に基づき、県内の大学や学術会議事務局を中心に誘致活動を実施した。 8団体

(ウ) 共同誘致事業

- a 地方都市コンベンション関連団体合同誘致セミナー 中止  
(新潟・松本・びわこ・和歌山・高松)
- b I M E (国際M I C Eエキスポ) への出展 2月 リモート
- c V J T M - M I C E マートへの出展 中止
- d 5都市共同誘致懇談会 (盛岡・金沢・静岡・高松・熊本) 3月 リモート
- e 中国四国コンベンション誘致推進協議会
  - (a) 総会 7月 高松
  - (b) 中国四国地区コンベンション誘致懇談会 中止
  - f 四国地区観光コンベンション情報交換会 7月 高松
- g J N T O 台湾 インセンティブセミナー 中止
- h J N T O シンガポール M I C E セミナー 中止
- i 香川県M I C E 誘致推進協議会との連携 3月 リモート

イ コンベンション誘致支援事業

高松市及び香川県でコンベンションの開催の意向がある団体等に対し、誘致手法に関する相談や、計画の提案や視察の受入れ、ホームページ等で国際会議、企業コンベンション誘致支援事業告知等を行うことで、高松市及び香川県での開催を促した。

- (ア) 主催者等招請事業及び視察受入れ 4回 10名受入れ
- (イ) 開催企画書の作成代行、テンプレート提供 国際 3件  
国内 2件
- (ウ) 国際会議・企業コンベンション誘致支援事業 0件

ウ コンベンション開催支援事業

高松市及び香川県で本年度中に開催したコンベンションは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により十分な支援事業を行える環境ではなかったが、次年度以降に開催予定の大会主催者等に対して、コンベンション・コンシェルジュとして準備から開催までのノウハウの提供や、コンベンション運営スタッフの紹介など、情報提供並びに利便性の向上を図った。

- (ア) コンベンション・コンシェルジュとして主催者支援
  - a 会場予約・施設利用調整等
  - b ユニークベニュー、アフターコンベンション等の提案
- (イ) コンベンション運営スタッフ紹介事業 (無料職業紹介事業)
- (ウ) 観光パンフレットの提供等各種参加者支援

(エ) 大型コンベンション開催に伴う各施設との連携強化

香川県MICE誘致推進協議会と連携し、3月に各施設との第1回目の協議を行った。

(オ) 新型コロナウイルス感染症対策助成金事業 2件

エ 広報宣伝事業

インターネットを活用した情報発信を行うことで、高松市及び香川県のコンベンション施設や支援制度を紹介し、コンベンションの開催を促した。

(ア) 団体、賛助会員に対する啓発・周知

(イ) 専門誌等への広告 1回

(ウ) ホームページの充実による情報発信の強化

オ コンベンション情報収集提供事業

アンケート調査等により得られたデータを整理し、コンベンション開催予定表を作成し、広く一般に周知した。また、自らが、主催者及び参加者にアンケート調査を行い、コンベンションがもたらす経済波及効果を試算するためのコンベンションデータを収集した。加えて、これまで蓄積した主催者情報並びに大会情報データベースを活用し、コンベンション誘致活動をより一層効率的に実施できるよう努めた。

(ア) 開催情報のデータ整備

(イ) 統計書作成・経済波及効果・アンケート調査の実施 令和元年度 約49億円

(ウ) コンベンションカレンダーの作成と提供

(エ) 日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー (JCCB) ビューロー部会への参加 6月 リモート

(オ) 主催者情報・大会情報データベースの整備

(2) コンベンション開催支援補助金交付事業

ア 全国大会等開催補助金の交付 (( ) 内は昨年度実績)

国際会議等	0件	( 4件)
国内学会	2件	(17件)
国内大会	1件	(14件)
スポーツ大会	3件	(14件)
合宿	1件	(23件)
計	7件	(72件)

(3) 観光客等の誘致及び受入れなど観光を振興する事業

ア 観光客等誘致及び受入れ事業

観光客等誘致及び受入事業については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、人の移動が著しく制限される中、多くの事業を中止としたものの、Withコロナ期に対応した手段として、県外及び国外に対し、オンラインによる高松市の観光資源等の情報発信や商談会、FAMツアーなど誘致活動を行った。

また、国外に対しては、香川県、高松市と連携し、訪日外国人旅行者の誘客に取り組むとともに、観光庁が展開する訪日旅行促進事業であるビジット・ジャパン事業の地方連携事業に参画し、海上航路を活用した瀬戸内広域プロモーション事業をはじめ、オン

ラインF AMツアーなど誘致活動を行った。

加えて、これら事業の効果を高め、団体旅行の送客を促進するため、国内外の旅行会社に対し、送客実績に応じて、一般団体旅行に加え、新たに下期より修学旅行に特化した修学旅行誘致促進事業助成金を交付した。

(ア) 国内観光客誘致事業

- |                           |    |
|---------------------------|----|
| a ツーリズムEXPOジャパン観光キャンペーン事業 | 中止 |
| b 都市交流事業                  | 中止 |
| c 四国観光商談会                 | 中止 |

(イ) 訪日外国人観光客誘致事業

- |                                       |            |
|---------------------------------------|------------|
| a 教育旅行取扱旅行社招請事業（東四国アジア広域周遊戦略事業）       | 中止         |
| b 香港MICE取扱旅行社招請事業（東四国アジア広域周遊戦略事業）     | 中止         |
| c VJ海上航路を活用した瀬戸内広域プロモーション事業（VJ地方連携事業） | 1月 リモート    |
| d 訪日視察・取材・団体受入れ事業                     | 0件         |
| e 訪日教育旅行誘致訪問（地方連携事業）                  | 中止         |
| f 訪日外国人旅行者誘致推進事業                      |            |
| ・VJ商談会                                | 中止         |
| ・旅行会社誘致訪問                             | 台湾 2月 リモート |

(ウ) 団体旅行誘致事業助成金

募集型・受注型団体旅行誘致促進事業助成金交付要綱を定め、次の募集型・受注型団体旅行に助成金を交付した。

【助成金交付実績】（ ）内は昨年実績

上半期	0件	(109件)
下半期	6件	(51件)
計	6件	(160件)

(エ) 修学旅行誘致事業助成金

修学旅行誘致促進事業助成金交付要綱を定め、次の修学旅行に助成金を交付した。

【助成金交付実績】

下半期	20件
計	20件

イ 観光イベント等振興事業

さぬき高松まつり等、多くの地元観光イベントが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止になったものの、7月から開始された「Go To Travelキャンペーン」を受け、電動アシスト自転車の主要観光地での整備、手荷物の一時預かりは引き続き行い、観光客の利便性の向上を図った。また、瀬戸内海を観光資源として捉え、魅力ある瀬戸内海クルージングを実施する民間事業者を支援することにより、瀬戸内海に面した優位性を生かした観光振興を図った。

(ア) 観光パンフレット等作成

WEB版さぬきうどん食べ歩きMAP（英・台・韓）

- |               |    |
|---------------|----|
| (イ) さぬき高松まつり  | 中止 |
| (ウ) 屋島山上初日来迎式 | 中止 |

- (エ) 観光レンタサイクル（電動）事業 477台  
     仏生山5台・塩江4台・八栗5台設置
- (オ) 手ぶら観光推進事業（JR高松駅前） 2,486件  
     新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、利用者の安全を確保するため、手荷物預かりカウンターやコインロッカーなど、利用者が直接手に触れる箇所に対し、抗菌抗ウイルス光触媒を施工した。
- (カ) 飲食店、小売店等の多言語対応・先進的決済環境整備事業 中止
- (キ) 瀬戸内海クルージング事業の支援 7月～9月 7回 23名

ウ 広報宣伝事業

高松市出身又は一定期間居住及び活動した者で、観光振興に寄与することが期待される者を高松市観光大使として委嘱し、高松市の良さをPRする事業のサポート、各種観光行事及び公的諸行事において観光宣伝を行う高松ゆめ大使及び高松特別ゆめ大使事業、観光名刺の販売事業など各種事業を通じて、高松市の知名度アップやイメージアップを図った。

- (ア) 高松市観光大使事業
  - a 研修会（首都圏） 中止
  - b 新規委嘱者 3名
- (イ) 高松ゆめ大使及び高松特別ゆめ大使事業 出務回数 7件
- (ウ) 観光名刺販売事業

エ 調査企画事業

高松市の観光振興を図るため、高松市単独ではなく、近隣市町等との連携が必要不可欠であることから、関係機関で組織する懇談会等に参画し、共同事業等の実施に向けた検討を行った。

- (ア) 東備讃瀬戸観光懇談会（玉野・高松・土庄・直島） マスクケース
- (イ) 四国地区観光情報交換会 7月 高松

(4) 新たな観光資源開発のための旅行業法に基づく旅行業

ア 着地型（募集型企画）旅行商品の造成・販売

地域経済の活性化に寄与するため、第3種旅行業の資格を活用し、着地型旅行（ぶち旅プラン）の企画及び実施を行った。また、モデルコースの充実を図り、個人旅行の誘客や県外からの団体造成の促進に努めた。

商品造成 15コース 56名

※新型コロナウイルス感染症の影響による着地型旅行の中止 4～9月 6コース

イ 新型コロナウイルス感染症への対応

(ア) ワイヤレスガイドシステムの導入

ツアーガイドによる案内時の密集、密接を避けるため、「香川前向きに頑張る事業者を応援する総合補助金」を活用し、ワイヤレスガイドシステム（近距離無線通信機器）を導入することにより、参加者が安全に着地型旅行に参加できるよう努めた。

(イ) 抗菌抗ウイルス光触媒の施工

申込者等との接触感染を防止するため、「香川県観光・宿泊施設等感染症拡大防止対策支援事業補助金」を活用し、旅行申込ブース、パンフレットラック等、申込者等が

直接手に触れる箇所に対し、抗菌抗ウイルス光触媒を施工した。

(5) サンポート高松のにぎわいを創出する事業

ア サンポート高松にぎわい創出事業

サンポート高松において、イベントを実施したい民間団体・企業等に対し、イベント等に関する相談や実施に向けた協力、トラブルになりやすい警備や交通関係のアドバイスをを行うとともに、イベントアイデアを公募し、開催に向け支援するなど、関係諸団体と協力し、サンポート高松のにぎわい創出に努めた。

(ア) 民間団体等主催のイベント募集及び共催等開催支援事業

支援（共催）事業 8件

（うちイベントアイデア採択事業 7件）

※新型コロナウイルス感染症の影響によるイベントの中止 2件

(イ) ふれあいコンサート 中止

イ 広報宣伝事業

ホームページ等により、サンポート高松のイメージアップや知名度向上を図った。

(ア) ホームページを活用した情報提供事業

(イ) 情報誌等での広告宣伝事業 3回

ウ 調査企画事業

イベント等参加者に対する来場者アンケートの実施などサンポート高松のにぎわい創出に必要な問題点の検討等を行った。

(6) 観光案内所（香川・高松ツーリストインフォメーション）の運営・管理の受託

高松市及び香川県内を主とした観光案内を行うほか、宿泊案内、周辺地域及び全国の観光案内、交通機関等の各種案内に関する情報を提供することにより、本県を訪れる観光客等の利便性を図り、さらなる満足度を高めるとともに、観光客のニーズを的確に把握し、観光資源開発に活用した。

また、観光圏整備法第10条に基づく認定観光圏案内所への登録や、JNTO認定外国人観光案内所 カテゴリー3（常時英語による対応が可能。その上で、英語を除く2以上の言語での案内が常時可能な体制がある。全国レベルの観光案内を提供。原則年中無休。W i - f i あり。ゲートウェイや外国人来訪者の多い立地。）に登録されたことから、日本語のほか、3か国語に対応できるよう従事者を配置し、近年増加している訪日外国人旅行者への対応を行った。

・場 所 J R 高松駅構内

・運 営 日 毎日（年中無休）

・開所時間 9：00～20：00

・対応言語 日本語・英語・中国語・韓国語

利用件数 26,725件（うち外国人1,285件）

利用人数 14,355人（うち外国人 524人）

・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応

内 容 国の緊急事態宣言の発令に伴い、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、窓口での案内業務を全面休止し、電話対応のみ実施した。ま

た、利用者の安全を確保するため、案内所の建物に対し、抗菌抗ウイルス光触媒を施工した。

期 間 4月18日～5月31日  
時 間 9：00～18：00  
対応言語 日本語・英語

(7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

ア 各種会議の開催

(ア) 評議員会	5月	6月	12月
(イ) 理事会	5月	6月	10月 11月 3月
(ウ) その他、役員・評議員に関すること			

イ 賛助会員

(ア) 賛助会員総会等の開催	中止
(イ) 賛助会員名簿等の整備	
(ウ) 賛助会員加入促進	
(エ) その他賛助会員に関すること	

ウ その他財団の必要なこと

(ア) 経理業務	
(イ) 処務業務	
(ウ) 事務所維持管理	
(エ) インターネットを活用した広報及び情報提供	265,097回
(オ) 職員研修の実施	
(カ) 機関紙の発行	
(キ) その他	

本年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。